

国際物流総合展2012プレゼンテーションセミナー
「無人搬送車システムの新たな可能性」

社団法人日本産業車両協会では、平成22年9月に開催された国際物流総合展2010において、「AGVSの可能性拡大と安全性向上を実現するための取り組み紹介」をテーマにプレゼンテーションセミナーを開催いたしました。今回の展示会においても下記の通り開催いたします。

前回は、アンケート調査等を通じていただいた、お客様からの無人搬送車システムに対するご意見ご要望に対して、業界としてどのように対応していくべきかかについてご説明ご報告を行いました。今回はこうした課題解決を図るべく、NEDO「生活支援ロボット実用化プロジェクト」に本会会員企業2社（株式会社ダイフク、日立プラントテクノロジー株式会社）がそれぞれ参加され、研究開発、実証試験を行っている状況について、同プロジェクトにも参加されている、本会無人搬送車システム委員会委員長辻本方則氏（株式会社ダイフク）より、同社の事例も踏まえて、最新の動向についてご紹介ご報告いただきます。ぜひともご参加いただきたく、ここにご案内申し上げます。

記

1. 主 催： 社団法人日本産業車両協会
2. 日 時： 平成24年9月11日（火）午後12時20分～12時50分
3. 会 場： セミナーA会場（東2・3ホール内）
4. テーマ： 無人搬送車システムの新たな可能性
5. 講 師： 辻本方則氏（本会無人搬送車システム委員会委員長（株式会社ダイフク））
6. 参加要領

参加無料 当日先着順 定員100名（名刺をご用意下さい。）

展示会への入場は、下記の来場事前登録のご利用が便利です。

（入場登録料1000円が無料となります。）

http://evt-web.jp/logi_jizen/

※ご参考

日立プラントテクノロジー株式会社によるプレゼンテーションセミナー「AIを搭載した新時代の無人搬送車インテリジェントキャリア」も、同日9月11日（火）午後4時20分～4時50分に、セミナーB会場（東5・6ホール内）で開催されますので、併せご案内いたします。

以 上